


おい、私はお前さん達と頗る親密に暮らしてはゐないかえ。うんと辛棒強く、私はお前さん達を観察してゐはしないかえ。極めて綿密に私はお前さん達の一舉手一投足を記録してはゐないかえ。云つて見てお呉れ。さうら、お前さん達の證しは、全部一致してゐる。さうさ、空虚な用語、似而非學者の勞作なんかで、ゴツ／＼しちやゐない私のどの頁だつて、観察した事實の正確な記述なんさ。寸分違はないものなんさ。そしてまたお前さん達に尋ねて見る人は、やつぱし同じ返答を得るさ。

それから、親愛なる昆虫諸君、もし諸君にやかましやの眞似が出来ないので、あの先生達を説服することが不可能とならば、それでは私が云つてやらう——あんな方は、生き物の腹を割く。が、

私は能て、で研する。あんな方は、それを恐怖と懍慄のうちに、

A black and white photograph of Kenji Sonoyama, a man with a mustache, wearing a dark suit and tie, standing outdoors. The background shows a field of flowers.

虫たちも騒つく 日本語訳

ファール昆虫記を訳した椎名其二展——其二(其ノ二)——

これこそ私の願ひだった

2020年4月11日(土)——7月15日(水)

開館時間 午前9時—午後5時(入館は閉館30分前まで)

休館日 月曜日(祝日と4/20、4/27は開館)

観覧料 大人(高校生以上)300円、小中学生150円 ※団体割引あり、仙北市民無料

主催 仙北市 仙北市教育委員会

協力 椎名純一郎関係者 加登屋陽一 杉淵洋一 株式会社藤原書店 静岡県沼津市芹沢光治良記念館
埼玉県本庄市立図書館 秋田県立博物館 秋田県湯沢市立図書館 (敬称省略)

※これこそ私の願ひだった『昆虫記(一)』 叢文閣 冒頭より

SONOJI 椎名其二

1887(明治20)年2月12日~1962(昭和37)年4月3日

秋田県角館町田町に生まれる。士族地主の出身。秋田中学から慶応普通部に転入学。その後入学した早稲田大学を中退して、ミズリー州立大学新聞学科に学ぶ。その後、農業を志しフランスのクルッピー家の農場で働く。1922(大正11)年にフランス人を伴い帰国。早稲田大学で教鞭をとるかたわら大杉栄の後を受けてファールの『昆虫記』を翻訳する。1927(昭和2)年フランスに帰り製本業をしながら研究活動、執筆活動に励む。74歳パリに死す。(新潮社記念文学館)

「特別展示」椎名其二装幀書籍

新潮社記念文学館開館二十周年記念

特別公開 藤田嗣治「新京の子ども」

公開期間 4月11日(土)~6月10日(水)

新潮社記念文学館

秋田県仙北市角館町田町上丁23
TEL 0187-433333

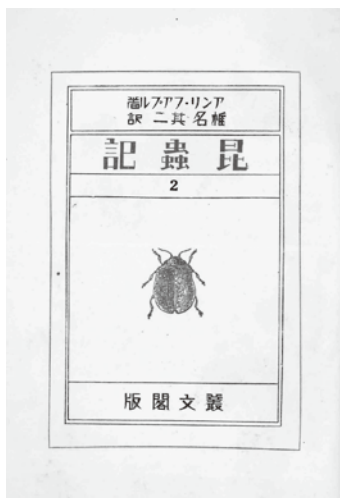
※仙北市学芸資料館共通

ファールブル昆虫記を訳した椎名其二展 — 其二其ノ二 —

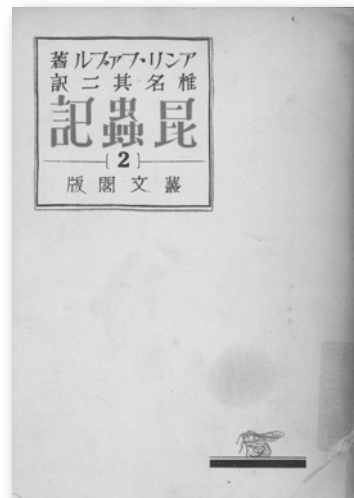
「これこそ私の願ひだった」
「特別展示」椎名其二装幀書籍



大正15年12月3日「成宗の庭に於て」
向かって右より其二、兄 純一郎、姪トキ、親友 堀井梁歩



アンリ ファブル 著 椎名其二 譯
『昆虫記(二)』(昆虫の本能と習性の研究)
叢文閣 大正13年11月1日発行
画像は、昭和2年12月16日 普及版



一八八七(明治二〇)年 角館町に生まれた椎名其二は、
アメリカ経由で渡仏し、一九二二(大正一一)年に帰国。早
稲田大学で教鞭をとるかたわらファールブルの『昆虫記』
第二巻から第四巻を翻訳しました。

皆様からの声により、二〇一九年度に引き続き企画展を
開催します。この展覧会では、新たな寄贈品や借用品を中
心に、椎名が翻訳した『昆虫記』にちなんだ資料、小説家
芹沢光治良こうじろうの書簡、他寄稿文等から其二の足跡を辿ります。



東京朝日新聞広告 1924(大正13)年10月12日

※展示資料には図書館資料として利用されてきた本が含まれています。
そのため、ヤケ、傷み、破れ等がありますが、どうかご理解のほどよろしくお願ひします。

新潮社創業者

佐藤義亮

Giryō Sato
1878-1951

生誕の地

秋田
角館



新潮社記念文学館
Shincho-sha Memorial Museum
of Literature

〒014-0311 秋田県仙北市角館町田町上丁23
Tel.0187-43-3333 ※仙北市学習資料館共通
www.city.semboku.akita.jp/sightseeing/bungakukan/

新潮社記念文学館
開館20周年記念

特別公開
藤田嗣治
「新京の子ども」

公開期間
4月11日(土)~6月10日(水)



JR角館駅・秋田内陸縦貫鉄道角館駅から徒歩10分
駐車場30台